

ミャンマー「初等教育カリキュラム改訂プロジェクト」 2014年5月～2021年3月



体育って楽しいね♪

背景/課題

ミャンマーでは、基礎教育の拡充を重要課題の一つとして捉えている。初等教育は、総就学率が117%に到達した一方、23%もの子どもたちが最終学年までに中退している。原因としては、家庭の貧困や親の季節労働等による影響と並んで、教育内容の質の低さや教員の能力不足より、学習に対する子どもたちの興味・関心が下がっていることが考えらる。

目的

- 体育の授業を行ったことがない教師でも指導が出来るようになる。
- ミャンマー人にとって馴染みがあり、かつ児童の発達段階に応じた活動を提供する。

活動内容

- 初等教育の全学年で、体育を含めた全10科目のカリキュラムを改訂、教科書と教師用指導書の開発を支援した。
- 現職教員向けの新カリキュラム導入研修や教員養成校での研修を実施。議論と試行を繰り返し、子どもたちの興味や関心に基づいた主体的に学べる児童目線の教科書を作成した。

成果

- 課題をうまく達成出来ない児童への対応方法等を指導書に記載することで、これまで体育の授業を行ったことがない教師でも指導が出来るようになった。
- 教員研修に体育のデモンストレーション演習を含めることで、これまで体育の授業を行ったことがなく、また自身も小学生の頃に体育の授業を経験していない教師の指導能力の向上に貢献した。